

## 5 / 20 旭ヶ丘・市道沿いのゴミ拾い

5月20日(金)、晴れ。午後1時30分に旭ヶ丘の運動公園駐車場に集合し、約1時間、周辺のゴミ拾いをしました。この日は、近くの名古屋工業大学研究所からも職員や学生など15名くらい参加してもらい、総勢30名を超える大勢で活動できました。

旭ヶ丘公園前信号を起点とし、左回りの班と右回りの班に分かれて、運動公園や名工大研究所、北陵中、北栄小がある一面の外周(道路)沿いのゴミを拾いました。

散乱ゴミは、缶類・ペットボトル・ビン類、(レジ袋に入った)弁当ガラ、紙類・雑誌類、タバコ吸殻が目立ちました。また、全体として雑草の繁茂が目につきました。とくに旭ヶ丘10丁目の交差点では、北側(愛岐カントリーに面した角)の雑草に埋もれた道路脇に、多分、自動車からポイ捨てされただろう空き缶類が足の踏み場もないくらい堆積していました。たった5mほどの区間で大のゴミ袋が空き缶で一杯になるほどで、とても全て拾い切ることはできませんでした。(まず雑草を刈らないと中々大変。)この先、愛岐カントリーに面した斜面も立ち入れないこともあり、ゴミ散乱が残ってしまいました。

拾い集めたゴミは、軽トラに軽く一杯ほどでした。この日は、市役所建設総務課から職員が軽トラで来て、ゴミ回収をサポートして戴いたので大変助かりました。

実践活動に参加、協力を戴きました名古屋工業大学研究所ならびに市役所建設総務課の皆様には、厚く御礼を申し上げます。

名工大の皆さんも参加してゴミ拾い



拾い集めた軽トラ一杯のゴミ



旭ヶ丘10丁目交差点、歩道橋の上から愛岐カントリー方向を見る